



小値賀町立小値賀小学校 電話 56-3141 大島分校 電話 56-3687  
令和7年12月24日(水) 校長 岸 誠

によこあいじん

令和7年度のテーマ

『如己愛人（自分を愛するのと同じように、身近な人も愛しましょう。）』



## 大島分校の学習発表会

以前御案内したように、11月21日(金)に、大島分校の学習発表会がありました。大島分校は、児童1名と教員2名の合計3名ですので、お謡いを披露したり、宇々島について学習したことをスライドにまとめて発表したり、「宇々島物語」という劇をしたりと、一人何役も受け持っていました。当日までの練習は、とてもたいへんだったことと思います。そのほかにも、本校の5年生と一緒に、「宿泊学習」についての劇をしたり、本校の3年生が音楽発表をしたり、O奈さんと5年生と3年生と一部2組児童全員で歌を歌ったりして、とても盛り上がりました。大島地区のみなさんや、本校の保護者さんほか数名も参観に来てくださり、たくさんの拍手をいただきました。ありがとうございました。



## 第2学期終業式

インフルエンザの流行で、残念ながら全員そろってというわけにはいきませんでした。今日は、2学期の終業式でした。私からは、学校教育目標の「たくましい子」について、歩いて登校したり、朝や昼休みに外で元気に遊んだりしていることを、「よく考える子」について、勉強も運動もあきらめずにがんばっていることを、「助け合う子」について、やさしい言葉遣いをしたり、あいさつがだんだんよくなってきたりしていることをそれぞれほめました。それから、2学期中に地域の方から教えていただいた出来事について紹介しました。それは、ある低学年児童が、スーパーの駐車場で車の後ろを通ろうとしたとき、運転手さんが停車して通してくれたことに対して、深々とお辞儀をしながら通って行ったという出来事です。その運転手の方は、とても感動したということで私に知らせてくれました。あいさつは、人を幸せにするということです。最後に、冬休み中は、交通安全・うがい・手洗い・マスクなどに留意し、自分の命を自分で守ることについても話しました。

その後、児童代表で、1年生の牛〇〇那さんと松〇〇〇郎さん、3年生の城〇〇吾さん、5年生の〇〇積さんが発表しました。〇那さんは、2学期に、こども園との交流や読書がんばったそうです。3学期は、難しい漢字を覚えることや暗唱をがんばるとともに、友だちと関わりながら、いろいろなことに挑戦していくそうです。〇郎さんは、繰り下がりのあるひき算と体育館掃除をがんばったそうです。3学期は友だちにやさしくすることと係の仕事をがんばり、みんなが喜んでくれるように自分から動いていくそうです。〇吾さんは、割り算が苦手だったけど、先生や友だちに教えてもらいながら、わかるようになってきたそうです。冬休みの復習もがんばります。3学期は、友だちや周りの人と助け合いながら過ごしていくそうです。〇積さんは、算数の学習で、自分の考えや学習のふりかえりなどをしっかり書けるようになったことや、社会科の学習で班の友だちと一緒に、調べたことをまとめる活動が楽しかったことについて話しました。また、日常生活の中で、下級生にアドバイスができるようになってきたことについても話しました。これからも、自分から動いていくそうです。四人とも、しっかりふりかえり、堂々と発表することができました。

式が終わった後に、本〇〇也先生から生活指導をしてもらい、安全で健康で思い出に残る冬休みを確認しました。各種表彰もしたのですが、それについては年明けにお知らせします。



## 2025年 お世話になりました

4月に赴任し、あっという間に9か月が過ぎました。各種行事や日常生活において、保護者の皆様や地域の皆様にいつも御協力をいただいていること、見守っていただいていること、御声援をいただいていることに深く感謝しています。いつもありがとうございます。2025年、お世話になりました。

現在、インフルエンザが流行していますので、年末年始も、お互いに気を付けていきましょう。元気に新しい年を迎えることができることを祈っています。2026年も、どうぞよろしくお願い致します。